

令和3年度第2回東京高輪病院地域協議会 会議録要旨

<p>開催日時</p>	<p>令和4年2月28日(月) 会議開催通知及び資料送付 令和4年3月15日(火) 委員からの意思集約作成</p>
<p>開催について</p>	<p>書面会議により開催(新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため)</p>
<p>委員</p>	<p>藤田 耕一郎 (東京都港区医師会会長) 坪田 淳 (東京都港区医師会副会長) 金田 耕治郎 (東京都港区保健福祉支援部高齢者支援課長) 太田 留奈 (東京都港区みなと保健所 所長) 築田 晴 (東京都港区高輪地区高齢者相談センター管理者) 岩城 澄恵 (東京都港区高輪地区高齢者相談センター保健師) 大久保 善幸 (東京消防庁高輪消防署 警防課長) 村田 直信 (東京都港区白金猿町町会長) 石倉 悠吉 (東京都港区高輪南町町会長) 秋元 武文 (東京都港区西町自治会長代理(地域協議会担当))</p>
<p>会議次第 (送付資料)</p>	<p>(1) 前回議事要録について (資料1) (2) 地域包括ケア病棟活動状況について (資料2) (3) 救急受入状況について (資料3) (4) 診療(病々)連携の状況について (資料4) (5) 訪問看護ステーションについて (資料5)</p>

書面会議の結果による主要な意見	
議題	意見等
(1) 前回議事要録について	・確認しました。異議はありません。
(2) 地域包括ケア病棟活動状況について	・ご苦労様です。
	・いつもご相談させて頂いております。様々なケースに対応して頂きとても感謝しております。
	・活動についてご苦労様です。
	・コロナ流行下の中、本当にありがとうございます。R2年度からR3年度にかけて回復傾向、あるいは地域にしっかり定着して頼もしい限りです。今後共、どうかよろしく願います。
	・コロナ過で、レスパイト相談件数が減っていますが、区内介護施設のショートステイやレスパイトは、ご家族が利用を控えるケースが多く減少傾向にあります。
(3) 救急受入状況について	・明らかに件数は増加している様ですが、今後共宜しく願い申しあげます。
	・救急対応も受け入れてくださっており、感謝です。いつもご相談させて頂いております。
	・今後ともよろしく願います。
	・令和2年は新型コロナウイルス感染症蔓延により救急出場件数が、減少(前年比12.7%)しましたが、令和3年中の東京消防庁管内の救急出場件数は、743,726件(速報値)で、前年比で3.2%再び救急出場件数が増加しました。 貴院の救急応需率は、63.8%になり、東京消防庁管内の平均値(60.5%)を上回っています。
	・R3年は、R2年に比べ、全体的にコロナの影響か時間外受診や入院患者が増えており、第5波のピークでは外来1日当たり14~15人、入院2人に達し大変であった事が伺えます。ご苦労様です。 また、貴院に関しましては、コロナの発生届をHER-SYSにて全例提出していただき大変助かっております。ありがとうございます。
(4) 診療(病々)連携の状況について	・病診一病の連携の発展について、微力ながら協力致します。
	・今後も連携をよろしく願います。
	・ご苦労様です
(5) 訪問看護ステーションについて	・高輪地区の交流会にも積極的に参加頂きありがとうございます。 今後も訪問看護としての連携だけでなく、認定看護師の皆様の力をお借りしながら、地域の活動を共に行っていければ幸いです。
	・何時もありがとうございます
	・今後ともよろしく願います。